



# ゆい組だより

5月号

令和5年 5月19日

ときわ保育園

担当：石井

晴れ渡った空に新緑の木々。汗ばむくらい外遊びを楽しんでいます。ゆい組では、4月より野菜を育てようと話し合い、様々な意見からピーマン・ナス・キュウリ・トマトを育てることになりました。先日は、カインズホームまでお買い物に行きました。苗選びでは、『茎が太くてしっかりしたものが良い』と店員さんに教えてもらおうと、どれにしようか真剣な眼差しで品定めです。公共の場であるので、自然と話し声も小さくなるみんなの姿は、普段と違った面が見られ、頼もしく感じました。翌日はいよいよ苗植えです。『農家の人みたいだね』『楽しい』と終始ご機嫌の子ども達。『絵を描いて何の苗だか分かるようにしよう』『水やりは当番制にしよう』など、次々にアイデアが飛び交っています。

これから、どれだけ野菜が実るか楽しみです。送迎の時にぜひ、親子で観察してみてくださいね。



さて、毎朝縄跳びの練習が日課になっています。毎日着々と飛べる回数を増やしている子ども達。嬉しさから友だちと見せ合ったり、保育者に見せては笑顔が見られます。その後のしっぽとりゲームでも、『今日を取られないぞ』と、熱戦が繰り広げられ、やる気がみなぎっています。これからも、子ども達の“楽しい”を共感し合いながら、みんなの発想を大切に保育していきたいです。